

請 求 書

(あて先) 恵 庭 市 長

記

納入月日	名 称 (品名) ・ 摘 要	数 量	単 価	金 額
	利子補給金			

上記の通り請求いたします。

計	
---	--

請求年月日 年 月 日

合計請求金額

十億	百万	千	円

債権者口座登録番号

請求者氏名	郵便番号 <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/>	(電話番号 <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/>	請 求 印
	住所	(FAX <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/>	
	(社名及び代表者名)		
	氏 名		
	フリガナ		

※下記の口座に振り込んでください。

振 込 先 金 融 機 関	預金種目	口 座 番 号
銀行 本店	1 普通	
信金 ・	2 当 座	
信組 支店	3 その他	
口座名義人		
口座名義フリガナ		

【請求書の発行に関する責任者及び担当者】 ※請求印の押印を省略する場合は必ず記載

区 分	役職・氏名	連絡先電話番号
発行責任者		— —
担 当 者		— —

※注意事項※

1. 請求印は契約書・請書等と同じ印鑑を使用してください。ただし、【請求書の発行に関する責任者及び担当者】を記載する場合は、請求印の押印を省略できます。
2. 請求内訳を別葉とする場合は、請求書摘要欄に「別紙内訳書のとおり」等と記載し、請求書及び内訳書に同一の請求番号を記載したうえで、それぞれの余白に（全○枚中△枚目）などとカッコ書きし、一連の書類と分かるようにしてください。（割印は不要です。）
3. 請求書の記載事項の訂正は訂正箇所二本線を引き、請求印をもって認印して下さい。（このとき、請求印の押印は省略できません。）なお、合計請求金額は訂正できません。